

# ①大竹・和木・岩国エリア



500m



吉田松陰東遊記念碑



西国街道案内標柱



小瀬茶屋跡



藤池神社



汐涌石



吉田松陰歌碑

吉田松陰が安政の大獄によって江戸へ送られる際に、小瀬の地で詠んだといわれる歌を刻ませた石碑です。石碑の字は岸信介が書いています。



籌勝院

岩国藩の家老、香川春継の菩提寺です。四境戦争の際は、遊撃隊を主力とした長州軍の本陣となりました。



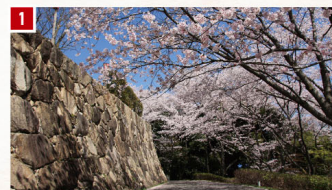
木野川渡し場跡

安芸・周防の国境にあった渡し場付近は、今も昔の姿を留めています。平時の水深は舟渡しの所で約1.4m、徒歩(かち)渡りの所で約0.7mでした。



湯原山八幡宮

湯原源左工門常弘が天徳2年(958年)に創建したと伝えられています。二鹿伝承にも関係する神社でもあり、古代の山陽道は神社の周辺を通過していたと推測されます。



亀居城跡

広島城に入城した福島正則は、毛利氏に対する軍事拠点として亀居城を築城しました。現在は亀居公園として市民の憩いの場となっています。

ガイド案内  
あります



大竹市歴史研究会  
0827-52-3774

MAP紹介



大竹市